

2 横断的な施策の推進

(1) 頻発化・激甚化する自然災害への対応

地震、台風、豪雨などいつどこで発生するか分からない自然災害に対し、県民の生命、身体、財産、さらには豊かな県土や経済活動を守るために、東日本大震災や令和元年東日本台風などから得た教訓等を踏まえ、治水、治山・土砂災害対策などのハード対策を推進するとともに、県民一人一人が「自らの命は自らが守る」意識を持ち、災害時の適切な避難行動につなげられるよう「災害文化」を定着させるための取組を推進するなどのソフト対策の強化を進めていきます。

さらには、ハード・ソフトの両面を適切に組み合わせることで防災・減災・国土強靱化の取組を推進し、災害による被害の軽減や復旧・復興期間の短縮等、災害に負けない県土づくりを進めるとともに、流域のあらゆる関係者が協働して浸水被害の軽減に取り組む流域治水を進めていきます。

また、新型コロナウイルス感染症の状況下においても、県民がためらうことなく避難できるよう、市町村と連携を強化して避難所の感染症対策を徹底するなど、確実な避難行動を促していきます。

【着工前】



【完成後】



夏井川（間門工区）



防災出前講座



ふくしまマイ避難ノート